

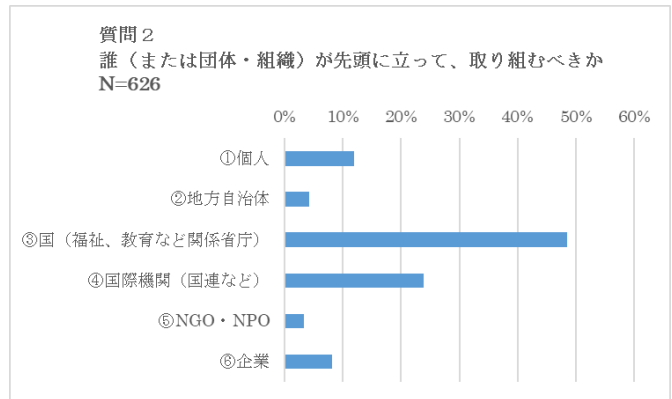
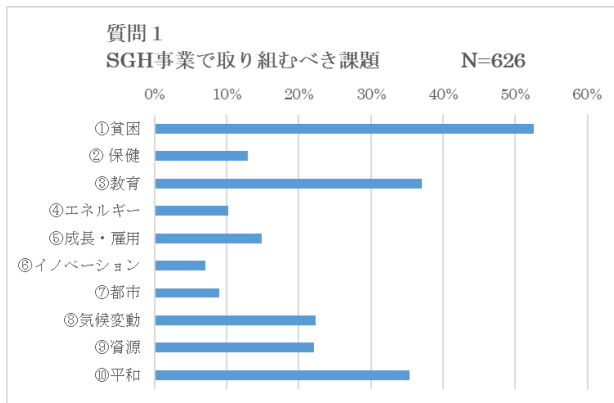
参考資料 生徒アンケート

質問1 SGH 事業は、現代社会が抱える問題に、将来、取り組もうということでやってきました。あなたが取り組むべきだと思う課題を、次の中から **3つ** 選んでください。

- | | | |
|---------|-----------|------|
| ① 貧困 | ⑤ 成長・雇用 | ⑨ 資源 |
| ② 保健 | ⑥ イノベーション | ⑩ 平和 |
| ③ 教育 | ⑦ 都市 | |
| ④ エネルギー | ⑧ 気候変動 | |

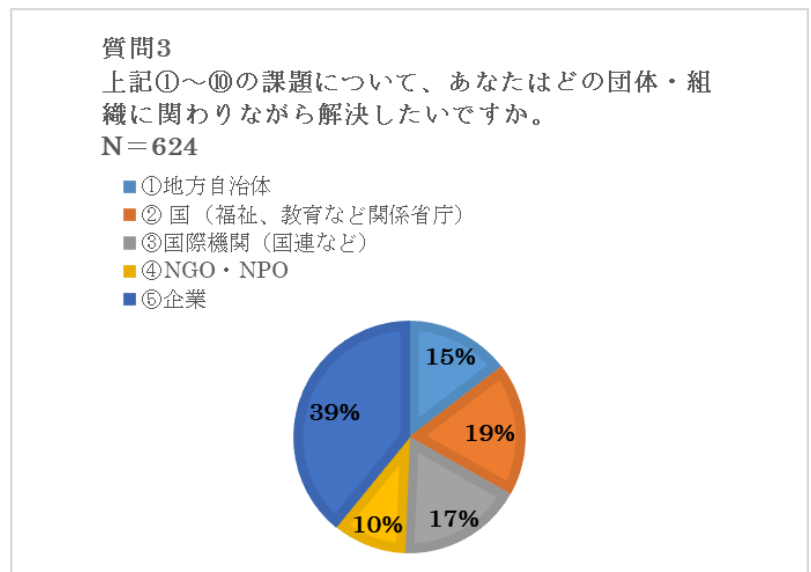
質問2 上記①～⑩の課題について、**誰（または団体・組織）**が先頭に立って、取り組むべきだと思いますか。次の中から **1つ** 選んでください。

- | | |
|------------------|--------------|
| ① 個人 | ④ 国際機関（国連など） |
| ② 地方自治体 | ⑤ NGO・NPO |
| ③ 国（福祉、教育など関係省庁） | ⑥ 企業 |



質問3 上記①～⑩の課題について、あなたはどの団体・組織に関わりながら解決したいですか。次の中から **1つ** 選んでください。

- | |
|------------------|
| ① 地方自治体 |
| ② 国（福祉、教育など関係省庁） |
| ③ 国際機関（国連など） |
| ④ NGO・NPO |
| ⑤ 企業 |

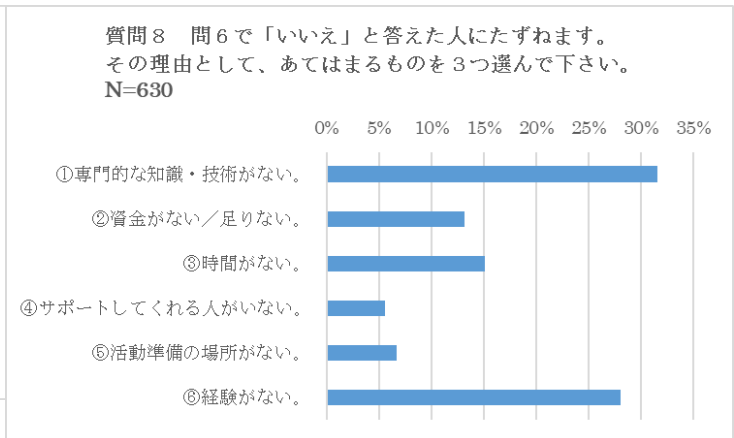
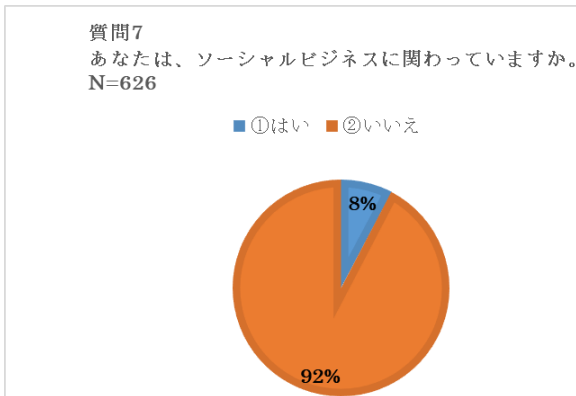


質問7 あなたは、ソーシャルビジネスに関わっていますか。

- ① はい ② いいえ

質問8 問6で「いいえ」と答えた人にたずねます。
その理由として、あてはまるものを三つ選び、1～3位の順にマークしてください。

- ①専門的な知識・技術がない。 ④サポートしてくれる人がいない。
②資金がない／足りない。 ⑤活動準備の場所がない。
③時間がない。 ⑥経験がない。

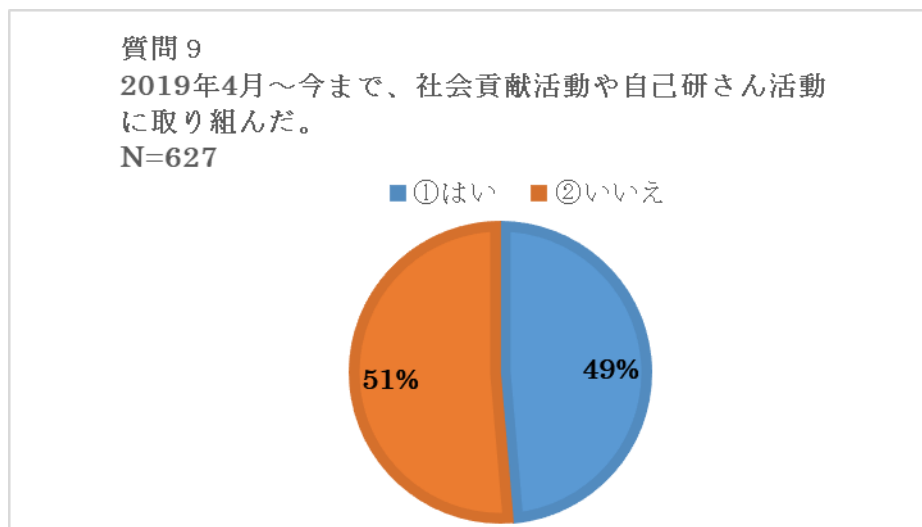


ソーシャルビジネスに関わっている生徒の割合がそれほど多くない。その要因を見ると、サポートしてくれる人や活動場所よりも、足りないものは知識、技術、経験、時間、資金の順になっている。これらは大学生になってから手に入れることができるものであるため、卒業後の取り組みに期待したい。

質問9 2019年4月～今まで、社会貢献活動や自己研さん活動に取り組んだ。

例 募金、ボランティア、献血、福祉施設慰問、清掃活動、NPO・NGOへの支援協力、合宿、キャンプ、セミナー、勉強会・研修会、コンクール・コンテスト、インド交流プログラム、ミャンマースタディーツアーへの参加など。
※部活動関連も含む。

- ① はい ② いいえ

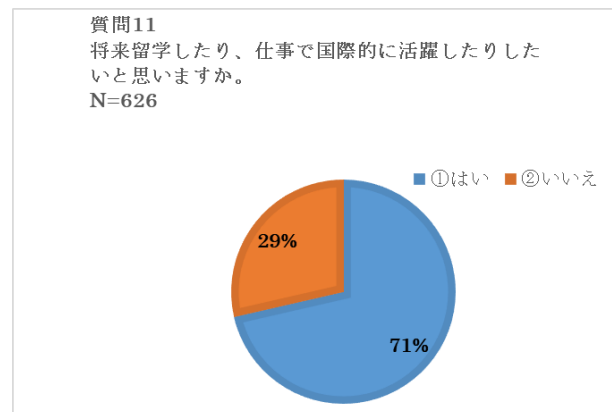
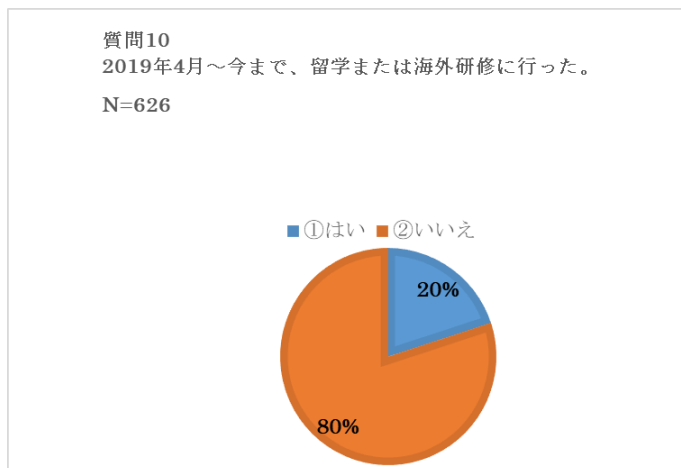


質問 10 2019年4月～今まで、留学または海外研修に行った。
 例 インド交流プログラム、ミャンマースタディーツアー、語学研修、研修旅行、文化交流、ホームステイ、スポーツ交流ほか。正規の留学制度でなくてもよい。短期間でもよい。主催者は問わない。
 ※家族旅行を除く。

- ① はい ② いいえ

質問 11 将来留学したり、仕事で国際的に活躍したりしたいと思いますか。
 例 外国語を使う、外国人と仕事をする、外国と取引する、外国を支援する（以上は国内で仕事をすることも含む）
 外国で仕事をする、など。

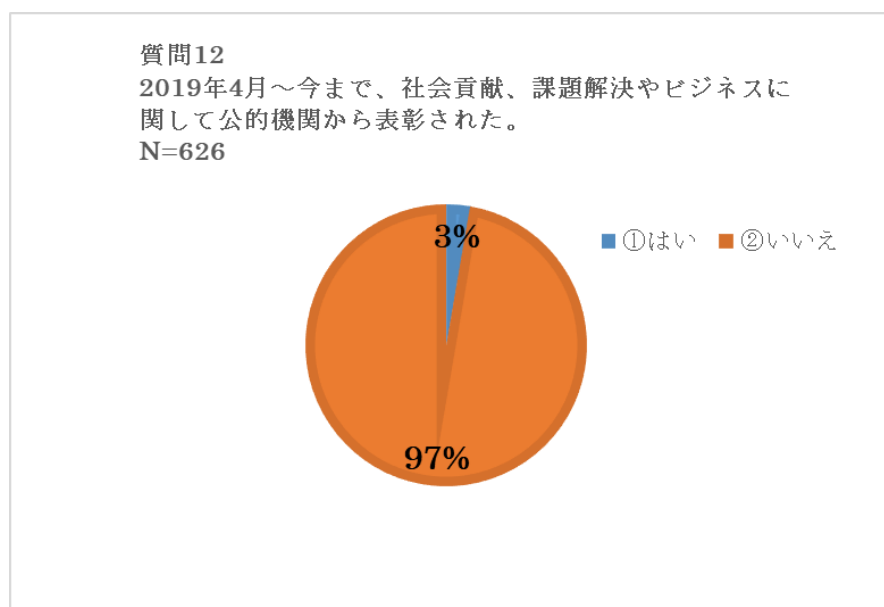
- ① はい ② いいえ



社会貢献活動、自己研鑽活動、留学、海外研修に取り組む生徒の割合は高いといえる。
 生徒の90%が部活動に参加していることを考えると、積極的にチャンスを見つけている様子が見える。
 生徒の国際志向は71%と高いので、海外研修や国際交流を引き続き充実させる必要がある。

質問 12 2019年4月～今まで、社会貢献、課題解決やビジネスに関連して公的機関から表彰された。
 例 国（省・庁含む）、県、市、財団法人・社団法人など。

- ① はい ② いいえ

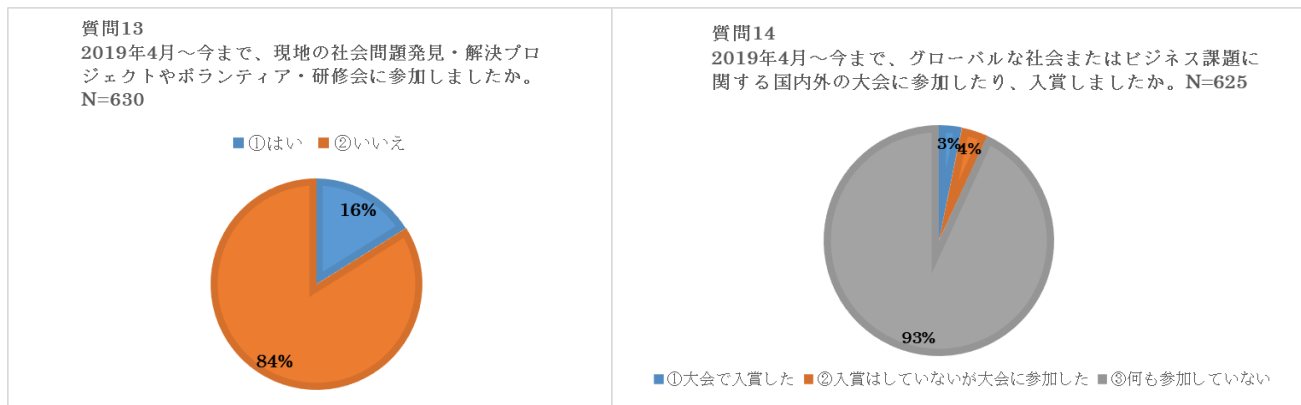


質問 13 2019年4月～今まで、現地の社会問題発見・解決プロジェクトやボランティア・研修会に参加しましたか。
 例 東日本大震災復興などの災害支援関連、不要靴の回収、「Habitat」、パヌアツへ歯ブラシ寄付、フェアトレード、「エコキャップ」、国連関連セミナー、起業、ソーシャルビジネスに関するものなど。

- ①国内で参加した。 ②国外で参加した。 ③参加していない。

質問 14 2019年4月～今まで、グローバルな社会またはビジネス課題に関する国内外の大会に参加したり、入賞しましたか。
 例 環境、福祉、医療、教育、災害復興、国際、経済、資源、共生、ビジネスプランコンテスト、など。

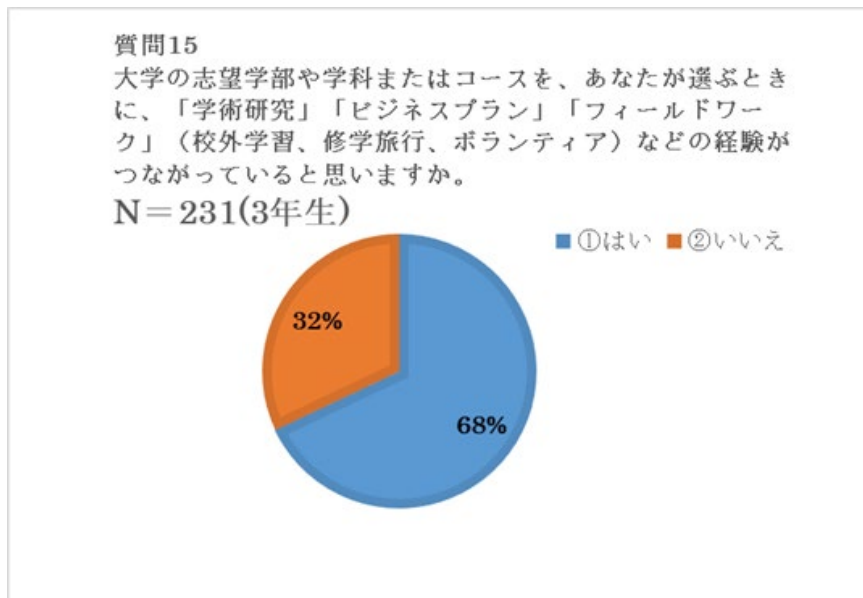
- ①大会で入賞した。
 ②入賞はしていないが大会に参加した。(啓明ビジネスプランコンテスト以外の大会)
 ③何も参加していない。



質問 15 大学の志望学部や学科またはコースを、あなたが選ぶときに、「学術研究」「ビジネスプラン」「フィールドワーク」(校外学習、修学旅行、ボランティア)などの経験がつながっていると思いますか。(3年生対象の質問)

例 学んだ内容、テーマ、学び方、教わった人、出会った人、行った場所などの影響があったか。

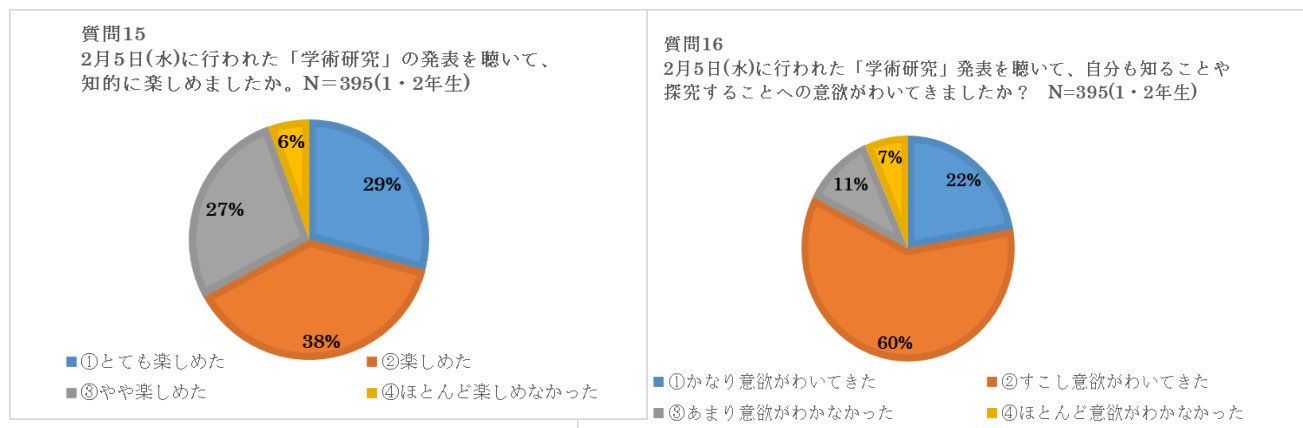
- ① はい ② いいえ



SGH プログラムが進路に与えている生徒の割合は高いといえる。

- 質問 15 2月5日(水)に行われた「学術研究」の発表を聴いて、知的に楽しめましたか。
 (1、2年生対象の質問)
 ① とても楽しめた ② 楽しめた ③ やや楽しめた ④ほとんど楽しめなかった

- 質問 16 2月5日(水)に行われた「学術研究」発表を聴いて、自分も知ることや探究することへの意欲がわいてきましたか？ (1、2年生対象の質問)
 ① かなり意欲がわいてきた ② すこし意欲がわいてきた
 ③ あまり意欲がわかなかった ④ほとんど意欲がわかなかった



学年を超えた学習成果発表会の意義を67%の生徒が認めている。これも高い割合である。上級生の発表を聴いて、探究する意欲が向上した下級生の割合は82%ととても高い。

- 質問 17 「学術研究」発表会の時間配分は適切なものでしたか。発表：7分 質疑応答：3～4分
 (1、2年生対象の質問)
 ① ちょうどよい ② 短かった ③ 長かった ④わからない

- 質問 18 今後、自分もあのように報告や発表をしてみたいと思いますか。
 (1、2年生対象の質問)
 ① ぜひやってみたいと思う ② チャンスがあればやってみてもいい
 ③ あまりしたいとは思わない ④ほとんどしたいとは思わない



67%の生徒が自ら発表する機会を楽しみにしている。上級生によるモデリングの効果が見られる。

平成 27 年度指定
スーパーグローバルハイスクール (SGH)
研究開発実施報告書 第 5 年次

発行日 令和 2 年 3 月 31 日

発行者 啓明学院中学校・高等学校

住所 〒654 0131 兵庫県神戸市須磨区横尾 9-5-1
TEL 078-741-1501